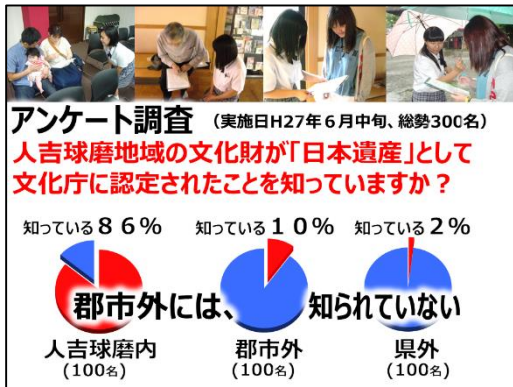


地域との協働 その②

- ・人吉球磨の文化財ツアー
（日本遺産ツアー）
- ・Webページ、パンフレット作製
- ・中国人観光客のガイド

01. 地域との協働 その②



03. アンケートの結果、郡市外や県外の人たちには人吉球磨の日本遺産認定が知られていないことが分かった。

ツアーの要素

定番 食事 発見 土産 癒し

多くのお客様がのぞんでいるもの



05. 紹介する文化財の定番のものとして、青井阿蘇神社、焼酎ミュージアム、人吉城跡を選んだ。

ツアーの要素

定番 食事 発見 土産 癒し

あまり知られていない、魅力あるもの



07. あまり知られていない相良三十三観音についても紹介することにした。



02. 人吉球磨地区の文化財が文化庁が指定する「日本遺産」に認定された。



04. 日本遺産のPRのため、ツアー企画とパンフレット、WEBページを作成することにした。

ツアーの要素

定番 食事 発見 土産 癒し

メニューだけでなく、景観も大事



06. 食事場所は景観が良い、球磨川下りの発船場を選んだ。

ツアーの要素

定番 食事 発見 土産 癒し

帰宅後の波及効果を狙う



08. 帰宅後の波及効果を狙うため、お土産品がそろった物産館を紹介することにした。



09. facebookページを作成し、文化財のPRやツアーの宣伝も行った。



10. ツアー当日、ウェルカムボードでお客様を出迎えた。なんと千葉県からの参加者も。



11. facebookページを見て参加したお客様もいて、SNSによる広報も成功した。



12. 各文化財のある場所では、手作りのパネルなどでツアー参加者に説明をした。



13. 昼食は、球磨川の雄大な景色を見ながら、郷土料理を召し上がっていただいた。



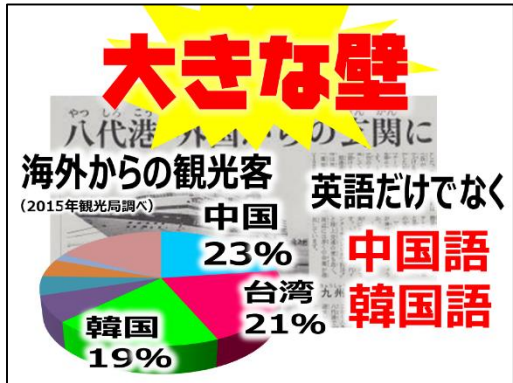
14. 物産館では販売員となり、おすすめの食べ方等を説明した。



15. ツアー以外にも、文化財を紹介するパンフレット、WEBページを作成した



16. 八代港クルーズ船のお客様にも対応するために多言語表記することにした。



17. しかし、海外からの観光客のほとんどは中国等からで、中国語等の翻訳も必要と感じた。



18. 大学に進学した先輩に、中国語、韓国語に翻訳してもらった。



19. パンフレット等は日本語、英語、中国語、韓国語等と他言語表記した。



20. 作成したWEBページやパンフレットを市役所職員に見てもらい、好評を得た。



21. facebookには海外からのコメントもあり、海外へのPRも成功した。



22. 青井阿蘇神社に来た中国人観光客に対して中国語でガイドをした。

参加者のアンケート

- ・笑顔溢れるガイド、他のこもつたおもてなしに感動しました。
- ・故郷の歴史を一生懸命勉強し、案内していただいたこと感謝致します。
- ・高校の授業の一環でツアー企画をしているのに驚きました。
- ・参加者の年齢層が高かったので、階段が少ないところが良かったです。
- ・高校生のふるさとを思う気持ちに、胸が熱くなりました。
- ・日帰りツアーとしては、価格が高い。

他の文化財も紹介してほしい

テーマや地域を決めて ツアーを計画中!

ツアー第3弾を計画

上球磨の文化財 球磨拳体験ツアー

球磨拳 百太郎流之野野 太田家住宅 白太鼓踊り 城泉寺阿弥陀堂

23. 他の文化財を紹介するツアー第3弾も計画している。